
オトギ

ユー

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

オトギ

【Nコード】

N0703BA

【作者名】

ユ一

【あらすじ】

童話の世界に憧れている主人公は道端に落ちていた絵本の世界から飛び出した赤ずきんにとり憑かれてしまった。

最初は嬉しかった…

しかし童話の人物と戦って、本当の真実を知った主人公は…

果たして主人公は生き延びれるのか…

本当の童話の内容からはとても外れますので平気な人だけ見てくだ
さい。

1, プロローグ(前書き)

人物紹介

カイドウジュン

海藤潤

17歳

身長172

体重60

黒髪やや長め

両親は海外出張が多く滅多に帰ってこない

本作の主人公

イカワアカリ

井川明

17歳

身長157

黒髪ロング

海藤潤の幼なじみ

1, プロローグ

「なあなあ…」

「何？」

「おとぎ話って意外とカッコいいよな」

「：あんた、その年でまだそんな事言ってるのかももう変人認定ね…」

「うっせーなく人の趣味だろうが。」

「まあそうだけど、せめて静かにしたら？それと毎回言ってると思うけど同意を求めないでよ」

「本当毎回はうるせえな…」

「はいはい分かりましたよ。」

「棒読みしない。はいは一回」

「はーいはーいはーいはー痛い痛い痛い！！」

耳思いつきり引っ張るとかおかんかよ…

ーンコーンカーンコーン

「「やばっ遅刻する！！」」

ガラッ…

全員着席済み…と言うことは…

「廊下に…」

「立つときまゝす！」

「よろしい」

これは俺、海藤潤の非日常を記した物語。

「全く…足遅いのを恨みなさいよ」

「くそ…あのハゲ大魔人め」

「担任を恨むな!!」

明の鉄拳炸裂

「ぐおっ!!」

「それに俺は足が遅いんじゃない!!人よりのんびりなだ…」それを遅いって言うんでしようが!!」ぐおあっ!!」

――

…思い出しただけで顎が痛くなってきた…

現在潤は学校の廊下でやや涙ぐんだ目を上に向けている

「くそ、なんで俺ばかり…ん？」

少し俯こうとして下を見ると真っ赤な手帳が落ちていた。

「落とし物か？」

とりあえず後で先生に会ったときにでも渡そうと潤は真っ赤な手帳をポケットに入れようとする。

ピリッ

「いって…静電気きたし…」

今日は最悪だ…早く帰ろう。

あれ？今って昼休みじゃ…いや俺もとうとうボケたか…

辺りを見回すともう日が沈みかけている。

「なくんか気味悪いな…帰るか…」

海藤潤はこの時本来の目的を思い出して職員室にでも行っていれば良かったと後悔する事となる。

これが後にP地区集団神隠し事件と呼ばれる事はまだ誰も知らない。

3

「なんか…」

気味が悪い

それもホラー映画のような何かが出てくる前のような気味の悪さではない。

むしろ逆…

黙々と何かを失っているような…

「なんだ…？この感じ…あ、そういえば」

潤はポケットに手を入れる。

出てきたのは赤い手帳。

「そういえば…忘れてたな…あっ」

手が滑ってしまった…

慌てて拾おうとすると…

パリッ！

「いって〜」

ポケットに入れた時と同じ静電気…いや、さらに強い。

「…ん？」

不意に手帳を見るとページが開いている。

「いっけね…」

改めて手を伸ばすと妙な事に気付く。

「写真…？絵本？」

書いてあるのは赤ずきんの絵だった。

海藤潤の拾った物は手帳ではなく表紙のない絵本だった。

まだこんなものあるのかと思いきずさんの絵を眺めっていると、さっきの気味の悪い感覚が消えていく気がした。

「なんか…逆に変な感じだな。」

頭がすっきりした海藤は真っ直ぐに家に帰っていった。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n0703ba/>

オトギ

2012年1月2日16時48分発行